
【NITEケミマガ】NITE化学物質管理関連情報 第151号

2013/06/26配信

本メールマガジン【NITEケミマガ】（NITE化学物質管理関連情報）は、化学物質管理に関連するサイトの新着情報、報道発表情報等を配信するサービスです。

原則として、毎週水曜日に配信いたします。

なお、本メールマガジンは平成25年度独立行政法人製品評価技術基盤機構委託業務として、みずほ情報総研株式会社に記事作成を委託しております。

ご連絡先： chem-manage@nite.go.jp

----- 6/19～6/26までの更新情報 -----

●製品評価技術基盤機構(NITE)

【2013/06/21】

・「HESS」を用いた化学物質の毒性評価に関する講習会開催(8月7日)のお知らせ

→ http://www.safe.nite.go.jp/kasinn/qsar/hess_kousyukai_03.html

下記の要領にて標記セミナーを開催します。

日時:8月7日(水) 14:00～17:30

場所:独立行政法人 製品評価技術基盤機構 本館2階技術研修室
(東京都渋谷区西原2-49-10)

定員:15名

申込締切:7月19日(金) 12:00

内容:

- ・溶血性貧血を対象とした化学物質の毒性評価
- ・腎毒性を対象とした化学物質の毒性評価
- ・肝毒性を対象とした化学物質の毒性評価

など。

※ 評価事例については、講習内容を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

●官報情報

【2013/06/19】

・農林水産省告示「農薬を登録した件(農林水産二〇二六、二〇二七)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20130619/20130619g00129/20130619g001290001f.html>

標記告示が掲載された。

【2013/06/19】

・農林水産省告示「農薬を再登録した件(農林水産二〇二八)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20130619/20130619g00129/20130619g001290002f.html>

標記告示が掲載された。

【2013/06/19】

・農林水産省告示「農薬の登録が失効した件(農林水産二〇二九)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20130619/20130619g00129/20130619g001290004f.html>

標記告示が掲載された。

【2013/06/21】

・法律「大気汚染防止法の一部を改正する法律(五八)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20130621/20130621g00131/20130621g001310052f.html>

標記法律が掲載された。

●厚生労働省

【2013/06/21】

・平成25年度第1回管理濃度等検討会の開催について

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r985200000351n1.html>

6月28日に標記会合が開催される。議題は、1,2-ジクロロプロパン等の管理濃度の検討について、など。

【2013/06/21】

・薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会添加物部会 配布資料

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r98520000034tf3.html>

6月21日に開催された標記会合の配布資料が掲載された。議題は、

(1) ポリビニルピロリドンの新規指定の可否等について

(2) マーケットバスケット方式によるアルミニウムの摂取量調査の結果及び今後の対応について

など。

【2013/06/21】

・労働安全衛生規則及び特定化学物質障害予防規則の一部を改正する省令案に係る意見募集について

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495130063&Mode=0>

6月21日から7月20日までの間、標記の意見募集が行われている。1,2-ジクロロプロパンを含有する混合物に係る要件を定めるにあたり、実施されるもの。

【2013/06/21】

・労働安全衛生法施行令の一部を改正する政令案に係る意見募集について

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495130062&Mode=0>

6月21日から7月20日までの間、標記の意見募集が行われている。1,2-ジクロロプロパンを特定化学物質に指定する等の所要の改正を行うにあたり、実施されるもの。

【2013/06/24】

・化学物質による労働者の健康障害防止に係るリスク評価候補物質及び案件についての意見募集(いわゆるパブリックコメント手続き)について

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495130064&Mode=0>

6月24日から7月17日までの間、標記の意見募集が行われている。効率的なリスク評価の実施、リスク評価手順の透明化等の観点から、リスク評価を実施すべき化学物質等について意見を募集するもの。

【2013/06/24】

・リスクアセスメント担当者養成研修テキスト(平成24年度事業分)

・受講者用

→ <http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei14/130624-1.html>

・講師用

→ <http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei14/130624-2.html>

標記資料が掲載された。

●環境省

【2013/06/18】

- ・平成24年度化学物質複合影響評価手法検討調査報告書について(お知らせ)
- <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=16792>

標記お知らせが掲載された。

【2013/06/18】

- ・中央環境審議会環境保健部会(第27回)の開催について(お知らせ)
- <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=16788>

6月28日に標記会合が開催される。議題は、

- (1)「中央環境審議会環境保健部会の小委員会、専門委員会の設置について」の一部改正について
 - (2)環境基本計画(化学物質分野)の点検の進め方について
- など。

【2013/06/20】

- ・中央環境審議会大気・騒音振動部会有害大気汚染物質排出抑制専門委員会(第14回)の開催について(お知らせ)
- <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=16802>

6月25日に標記会合が開催された。議題は、

- (1)有害大気汚染物質の常時監視に係る事務処理基準の改正について
 - (2)平成23年度有害大気汚染物質モニタリング調査結果について
- など。

●農林水産省

【2013/06/21】

- ・国内産農産物における農薬の使用状況及び残留状況調査結果について
- <http://www.maff.go.jp/j/press/syouan/nouyaku/130621.html>

標記調査結果が掲載された。

●内閣府食品安全委員会

【2013/06/18】

・食品を科学するーリスクアナリシス(分析)講座ー(全6回)の開催と参加者募集のお知らせ

→ http://www.fsc.go.jp/koukan/annai/tokyo_risk_analysis_25.pdf

下記の要領にて標記セミナーが開催される。

日時・内容:

第1回 7月24日(水)「食べ物の基礎知識～食品の安全と消費者の信頼をつなぐもの～」

第2回 8月28日(水)「農薬を考えよう～野菜や果物をおいしく食べるため～」

第3回 9月25日(水)「食べたものはどこに行く?」

第4回 10月30日(水)「甘くみていると危ない?～意外と知らない食中毒～」

第5回 11月27日(水)「実は食べている?～自然界のメチル水銀～」

第6回 1月29日(水)「食品のリスクマネジメント@キッチン」

各回14:30～16:00

場所:食品安全委員会事務局 会議室(東京都港区赤坂5-2-20 赤坂パークビル22階)

定員:40名

申込締切:7月16日(火)

【2013/06/18】

・食品健康影響評価に関する審議結果(案)についての御意見・情報の募集について

・ひまわりレシチン

→ http://www.fsc.go.jp/iken-bosyu/pc1_tenkabutu_lecithin_250618.html

・アセトクロール

→ http://www.fsc.go.jp/iken-bosyu/pc2_nouyaku_aceto_250618.html

・メトコナゾール

→ http://www.fsc.go.jp/iken-bosyu/pc3_nouyaku_metco_250618.html

・ヘプタクロル

→ http://www.fsc.go.jp/iken-bosyu/pc4_nouyaku_hepta_250618.html

・フェンバレレート

→ http://www.fsc.go.jp/iken-bosyu/pc5_nou_dou_yaku_fenva_250618.html

・プロペタンホス

→ http://www.fsc.go.jp/iken-bosyu/pc6_douyaku_prope_250618.html

6月18日から7月17日までの間、標記の意見募集が行われている。

【2013/06/20】

- ・食品安全委員会 農薬専門調査会幹事会(第94回)の開催について
- http://www.fsc.go.jp/osirase/nouyaku_annai_kanjikai_94.html

6月27日に標記会合が開催される。議題は、

- (1) 農薬(シアントラニプロール、ピリミジフェン)の食品健康影響評価について
 - (2) 対象外物質(アザジラクチン)の食品健康影響評価について
 - (3) 特定農薬(電解次亜塩素酸水、エチレン、焼酎)の食品健康影響評価について
 - (4) 農薬(2, 4-D等)の食品健康影響評価について調査審議する評価部会の指定について
- など。

【2013/06/20】

- ・食品安全委員会 添加物専門調査会(第119回)の開催について
- http://www.fsc.go.jp/osirase/tenkabutu_annai119.html

6月28日に標記会合が開催される。議題は、

- (1) アルミノケイ酸ナトリウム、ケイ酸カルシウムアルミニウム及び酸性リン酸アルミニウムナトリウムに係る食品健康影響評価について
 - (2) β -apo-8'-カロテナールに係る食品健康影響評価について
- など。

●農林水産消費安全技術センター (FAMIC)

【2013/06/21】

- ・農薬抄録及び評価書を更新しました。
- <http://www.acis.famic.go.jp/syouroku/index.htm>

標記資料が掲載された。内閣府食品安全委員会等において評価が終了したものの。

- ・アラクロール
- ・クレソキシムメチル
- ・クロマフェノジド
- ・シフルメトフェン
- ・トリフルラリン
- ・フェンブコナゾール
- ・プロスルホカルブ
- ・ペンチオピラド

- ・ミルベメクチン
- ・メタフルミゾン

●中小企業基盤整備機構

【2013/06/20】

- ・[J-Net21]REACH Q. 389:韓国で2013年7月1日より必要となる混合物のハン
デル表記のGHS準拠のSDS/ラベルが、サンプルにも適用されるかどうかにつ
いて

→ <http://j-net21.smrj.go.jp/well/reach/qa/389.html>

標記Q&Aが掲載された。

【2013/06/21】

- ・[J-Net21]RoHS Q. 379:適用除外用途については有害化学物質の含有閾値
はないと考えてよいかどうかについて

→ <http://j-net21.smrj.go.jp/well/rohs/qa/379.html>

標記Q&Aが掲載された。

【2013/06/21】

- ・[J-Net21]RoHS コラム:ELV指令附属書II適用除外項目8(i)の除外期限日
の見直し

→ <http://j-net21.smrj.go.jp/well/rohs/column/130621.html>

標記コラムが掲載された。

●日本貿易振興機構 (JETRO)

【2013/06/24】

- ・2012年の上海市、PM2.5濃度が新基準値を4割近く上回る(中国)

→ <http://www.jetro.go.jp/industry/environment/biznews/51c2ab781ec30>

標記情報が掲載された。

●欧州化学品庁(ECHA)

【2013/06/19】

• Board of Appeal's press release: The Board of Appeal upholds an ECHA decision

→

http://echa.europa.eu/view-article/-/journal_content/title/the-board-of-appeal-upholds-an-echa-decision

ECHAの上訴委員会(Board of Appeal)は、REACH規則に基づき提出されたドシエのうち、DPMA (ジプロピレングリコールモノメチルエーテル) の人健康影響評価でリードアクロス手法が用いられていることに関して、「上告人に対してDPMAの胎児に対する有害性データの提出を要求する」とするECHAの決定を支持することを発表した。

【2013/06/19】

• New features on FAQ and Q&A pairs published on ECHA website

→ <http://echa.europa.eu/support/qas-support>

ECHAは、FAQ及びQ&Aのサイトを統合し、検索しやすさ等の利便性を向上したことを発表した。

【2013/06/20】

• ECHA updates the Candidate List for authorisation with six new substances of very high concern (SVHCs)

→

http://echa.europa.eu/view-article/-/journal_content/title/echa-updates-the-candidate-list-for-authorisation-with-six-new-substances-of-very-high-concern-svhcs-

ECHAは、REACH規則に基づいて新たに6物質を高懸念物質(SVHC)のCandidate Listに追加した。新たに追加された物質は、

- Cadmium (CAS:7440-43-9)
- Cadmium oxide (CAS:1306-19-0)
- Ammonium pentadecafluorooctanoate (APFO) (CAS:3825-26-1)
- Pentadecafluorooctanoic acid (PFOA) (CAS:335-67-1)
- Dipentyl phthalate (DPP) (CAS:131-18-0)
- 4-Nonylphenol, branched and linear, ethoxylated (CASなし)

これにより、Authorisation(認可)の対象となる物質として合計144物質が指定されたことになる。

【2013/06/24】

- Public consultation on inclusion of new substances in the Authorisation List

→

http://echa.europa.eu/view-article/-/journal_content/title/public-consultation-on-inclusion-of-new-substances-in-the-authorisation-li-1

ECHAは、REACH規則に基づき新たに6物質を認可対象物質(Authorisation List)に追加するにあたり、パブリックコンサルテーションを開始した。対象物質は、

- N,N-dimethylformamide (DMF)
- Diazene-1,2-dicarboxamide (C,C'-azodi(formamide)) (ADCA)
- Aluminosilicate Refractory Ceramic Fibres (Al-RCF)
- Zirconia Aluminosilicate Refractory Ceramic Fibres (Zr-RCF)
- Bis(pentabromophenyl) ether (decabromodiphenyl ether) (DecaBDE)
- 4-(1,1,3,3-tetramethylbutyl)phenol, ethoxylated (4-tert-Octylphenol ethoxylates) (4-tert-OPnEO)

コメントの提出期限は、9月23日。

●US EPA

【2013/06/19】

- Fact Sheet:TSCA Inventory Guidance Regarding Isotopes

→ <http://www.epa.gov/oppt/newchems/pubs/isotopes.pdf>

米国EPAは、TSCAに基づく化学物質の同位体の考え方に関するファクトシートを発表した。TSCAのSection5 (PMN)に対応する事業者向けに、これまでのガイダンスの内容をまとめたもの。

【2013/06/20】

- EPA has opened a docket for comments for the new active ingredient 3,3'-Methylene-bis (5-methyloxazolidine)

→

<http://www.regulations.gov/contentStreamer?objectId=0900006481332e27&disposition=attachment&contentType=pdf>

米国EPAは、農薬の有効成分3,3'-Methylene-bis (5-methyloxazolidine)の登録に際して、パブリックコメントを実施している。コメントの提出期限は7月20日。

●化学物質国際対応ネットワーク

【2013/06/21】

・コラム「国際的な化学物質管理のための戦略的アプローチ(SAICM)と化学物質管理のこれから」第8回を掲載しました。

→ http://www.chemical-net.info/column_kizuki_kitamura.html#vol8

標記コラムが掲載された。第8回のタイトルは「リスクコミュニケーション(1)」。

●環境展望台

【2013/06/19】

・ドイツ政府、土壤保全の進展を報告

→ <http://tenbou.nies.go.jp/news/fnews/detail.php?i=11236>

ドイツ連邦内閣は6月12日、連邦政府の第3次土壤保全報告を承認した。

●EICネット

【2013/06/18】

・EU グリーンウィークが開幕。今年のテーマは大気

→ <http://www.eic.or.jp/news/?act=view&serial=30265&oversea=1>

6月4日から7日までの間、欧州最大の環境会議「グリーンウィーク」が開催された。化石燃料の燃焼、気候変動などに関連した大気問題について議論された。

●セミナー情報

【2013/06/21】

・【製品評価技術基盤機構(NITE)】「HESS」を用いた化学物質の毒性評価に関する講習会開催(8月7日)のお知らせ

→ http://www.safe.nite.go.jp/kasinn/qsar/hess_kousyukai_03.html

下記の要領にて標記セミナーを開催します。

日時:8月7日(水) 14:00~17:30

場所:独立行政法人 製品評価技術基盤機構 本館2階技術研修室
(東京都渋谷区西原2-49-10)

定員:15名

申込締切:7月19日(金) 12:00

内容:

- ・溶血性貧血を対象とした化学物質の毒性評価
- ・腎毒性を対象とした化学物質の毒性評価
- ・肝毒性を対象とした化学物質の毒性評価

など。

※ 評価事例については、講習内容を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

【2013/06/18】

・【内閣府食品安全委員会】食品を科学するーリスクアナリシス(分析)講座ー(全6回)の開催と参加者募集のお知らせ

→ http://www.fsc.go.jp/koukan/annai/tokyo_risk_analysis_25.pdf

下記の要領にて標記セミナーが開催される。

日時・内容:

第1回 7月24日(水)「食べ物の基礎知識～食品の安全と消費者の信頼をつなぐもの～」

第2回 8月28日(水)「農薬を考えよう～野菜や果物をおいしく食べるため～」

第3回 9月25日(水)「食べたものはどこに行く？」

第4回 10月30日(水)「甘くみていると危ない?～意外と知らない食中毒～」

第5回 11月27日(水)「実は食べている?～自然界のメチル水銀～」

第6回 1月29日(水)「食品のリスクマネジメント@キッチン」

各回14:30～16:00

場所:食品安全委員会事務局 会議室(東京都港区赤坂5-2-20 赤坂パークビル22階)

定員:40名

申込締切:7月16日(火)

※ 本セミナー情報は、参加費無料のものに限定しております。

【NITEケミマガ】をご利用いただきまして、ありがとうございます。

●【NITEケミマガ】のバックナンバーは、下記HPをご覧ください。

→ <http://www.safe.nite.go.jp/shiryo/chemimaga.html>

●配信停止をご希望の方は、以下のURLをクリックして下さい。

→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

●配信先e-mailアドレスの変更をご希望の方は、以下のURLをクリックして配信停止手続きをしていただき、新たに配信登録をお願いします。

配信停止→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

配信登録→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_01.html

●ご意見・ご感想・ご要望等は、以下のメールアドレスまでご連絡ください。

chem-manage@nite.go.jp

- ・【NITEケミマガ】の転送、複写は、読者の組織内に対し全文の転送、複写をする場合に限り、自由に行って頂いて構いません。
- ・組織外への公表・転送、商用利用等につきましては、以下のメールアドレスまでお問い合わせください。

→ chem-manage@nite.go.jp

- ・発行元：独立行政法人製品評価技術基盤機構 化学物質管理センター
- ・記事作成元：みずほ情報総研(株) 環境エネルギー第1部 環境リスクチーム